９月定例会等の傍聴及びアンケート集計結果について

１　趣旨

標記の内容について報告するものです。

２　傍聴者数（協議会、部会を含む。）※傍聴者のいない会議日の記載は省略（人）

開催日	７月 １４日	７月 ２８日	８月 ３１日	9月 7日	９月 ８日	９月 ９日
本会議	―	1	2	32	16	8
委員会等	1	―	1	―	―	―
開催日	９月 １０日	９月 １１日	９月 １４日	９月 １５日	９月 １７日	合計
本会議	―	―	―	―	11	70
委員会等	2	9	4	4	―	21

３　アンケート集計結果　※複数回答があるものは、割合の総和が 100%を超えます。

⑴　本会議（回答者：延べ 34 人）

質問項目＼人数･割合		回答者数（人）	割合（%）
年　齢	～１９歳	0	0.0
	２０～３９歳	1	2.9
	４０～５９歳	3	8.8
	６０～７９歳	17	50.0
	８０歳～	11	32.4
	回答なし	2	5.9
傍聴回数	はじめて	8	23.5
	２回～４回目	13	38.2
	５回目以上	10	29.4
	回答なし	3	8.8
傍聴の動機や目的 ※複数回答可	議会や市政に関心がある	17	50.0
	議案や質問内容に関心がある	15	44.1
	議員に誘われた	13	38.2
	所属団体や知人に誘われた	17	50.0
	その他	2	5.9
	回答なし	3	8.8

質問項目	人数・割合	回答者数（人）	割合（%）
議員の発言について（質問や意見）	よくわかった	18	52.9
	だいたいわかった	13	38.2
	よくわからなかった	1	2.9
	回答なし	2	5.9
市長や職員の発言について（答弁や説明）	よくわかった	5	14.7
	だいたいわかった	21	61.8
	よくわからなかった	3	8.8
	回答なし	5	14.7

⑵　委員会等（回答者：延べ２人）

質問項目	人数・割合	回答者数（人）	割合（%）
年　齢	～１９歳	0	0.0
	２０～３９歳	0	0.0
	４０～５９歳	1	50.0
	６０～７９歳	1	50.0
	８０歳～	0	0.0
	回答なし	0	0.0
傍聴回数	はじめて	1	50.0
	２回～４回目	1	50.0
	５回目以上	0	0.0
	回答なし	0	0.0
傍聴の動機や目的※複数回答可	議会や市政に関心がある	0	0.0
	議案や質問内容に関心がある	2	100.0
	議員に誘われた	0	0.0
	所属団体や知人に誘われた	0	0.0
	その他	0	0.0
	回答なし	0	0.0
議員の発言について（質問や意見）	よくわかった	0	0.0
	だいたいわかった	2	100.0
	よくわからなかった	0	0.0
	回答なし	0	0.0
市長や職員の発言について（答弁や説明）	よくわかった	0	0.0
	だいたいわかった	1	50.0
	よくわからなかった	0	0.0
	回答なし	1	50.0

4　傍聴者からの意見等

⑴　本会議

【議員の発言について】

・市民の声をそのまま紹介された。

・〇〇議員による質問でボードを使われており良く理解出来ました。

・防災対策に対する提言が鋭い。もっと掘り下げてもよい。

・例を挙げたり市民の声を聴いて発信していた。

・下調べがしっかりなされ、自分の考え、市民の要望を届けるよう働いていることがわかった。

・（〇〇議員の発言）医療現場、病院は“命”の砦です。新市立病院が建設されるにあたり、どう体制を決めるのか。多額な税金も充てられることからより充実した、求められる医療体制を問う発言、質問に感銘を受けました。

【市長や職員の発言について】

・専門用語が多すぎ。

・（職員の対応について）市長は議員の指摘に関して議長に話してほしい。

・返答の内容を市民へもっとオープン、公開をもっと。

・部長、市長答弁は誠実ではない。市民の声を「事実と考えていない」という勝手な根拠のない判断

・答弁が明確であった。

・防災対策をもっと早急に取り組む必要がある。可及的速やかに講じてほしい。

・事前に質問され、用意された回答であるので数字経過等わかりやすく回答

・「総括的」「前向きに」「連携して」などでもっと具体的な方向性、取組み実績の説明も報告がほしい。

・答弁があいまいが多い（〇〇部長）意欲感じない。明確であったのは〇〇。期待する。

【自由意見】

・市民の声に基づいた議論。

・パルコ後利用につきましてもお願いをいたしましたがこの度の庁舎建設の際は松本城に面した西側にイベント広場を作っていただきたいと思います。観光客のみならずインバウンド、市民の休み処としても良いと思います。横浜市の赤レンガ倉庫前広場等にはそのような環境がととのっております。町づくりの為に議員さんに視察に行っていただきたいです。

・①市営住宅のリストとどこの場所に集中（人気の市営住宅）しているのか表であらわして下さい。②災害時の給水配布場所リスト表とできれば、それぞれの時間帯、状況によって変わる場合の候補場所（第１、第２、第３場所リスト）③高齢者に強い病院の今現在のリスト表

・“松本１６湯”に関心があります。もう少し温泉という「観光」をクローズアップする必要があると以前より感じていました。
・印刷物が多過ぎるのでは？ＤＸ推進すべき。傍聴者が少ないのだから無駄！ＨＰを解り易くすることが先決。配布資料は一括でＨＰ検索すべき。ＨＰは情報量が多く、雑然としていて検索しづらい。
・第二地区の防災対策は未だ未だ出来ていない。ＮＨＫの跡地を活用すべき。信毎メディアガーデンにも協力願い必要。
・議員の提案等はしっかり部局を超えて検討して、市民のための施策を実施してほしい。
・前置きが長く、最後まで聞かないと結論がわからない。
・議会で市政が行政側だけで動かされていかないよう、チェックされていく。傍聴できてよかった。
・発言全員の音声がクリアで音量もよく聴きやすい（傍聴席からも）。安曇野市議会ではそれらが全て困難。発言する側の問題と音声に関する不備が明確です。
・眠っている議員への不快と対応（角度で確認できない議員もいる）男性議員多い。〇〇議員、〇〇議員、〇〇議員、〇〇議員、〇〇議員。
・報道で知るより市政に関することをより身近に感じることが出来た。
・時間的制約のあるのは進行上仕方がないのか。質問者と各部署の担当者との意見交換が大変物足りない。これほど（この程度）のやり取りで終わり？！と思う場面が多い。予め段取りが出来上がっている「議会劇場」のよう。それにしては中身薄で物足りない。
・ヒマラヤ杉は大根じゃないよ！と発言された傍聴者がいました。私もこの方に共感します。あの場（ヒマラヤ杉並木道）でヒマラヤ杉が多くの人の癒しとなっていること。そして、癒されてきた人がいること。私もその一人です。その人たちの気持ちを感じることができたなら、間引くのではなく、守るためにはどのようなメンテナンス（ケア）をしていけばいいかを考えていく方向にいくのではと思いました。一本でも多く残していただきたいと思います。
・クラインガルテンの継続審議について利用者の気持ちを理解してほしい。

⑵　委員会等

【議員の発言について】
・議員や職員によって聞取りにくいことが多い。
・肝心の点をはっきり言わず、接続詞の方が聞き取れた。

【市長や職員の発言について】
・議員も職員も発言の仕方を学ぶべき。結論→説明。